

## 保護者向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：2024年3月29日

事業所名：放課後等デイサービス事業所りんくるー

対象人数（保護者）28人 回答者数17人 回収率60.7%

	チェック項目	評価			ご意見
		はい	どちらとも いえない	いいえ	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	3		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	3		・あまりよく見ていません
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されているか	16	1		
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	2		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	9	1	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	4		・利用日にどんな活動したか写真を添えてLINEで連絡くれるのはとても良いが、職員が気になった行動や様子を教えてほしい。それに対する対処方法を段階的に一緒に考える必要があったと思う。 ・私自身が職員さんと会えていないため、また私が返事をしない時もあるため
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	11	4	・保護者会など、保護者同士の交流の機会があると、嬉しいです。 ・保護者の方とも繋がってみたい
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	4		・苦情になった事がないです
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	2		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	3		
	14 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	16	1		
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	8		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	8	1	・わからない
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	16	1		・本当に通うのを楽しみにしていて、息子の居場所になっています。感謝しております。
	18 事業所の支援に満足しているか	16	1		

その他りんくるーに対するご意見（自由回答）

・いつもありがとうございます。おやつや買い出しやカフェの椅子作り等、子どもと一緒にやらせてくれるという感じが好きです。ヘビの餌やりやカメの掃除等なかなか経験できないことを体験させていただきありがとうございます。

・一人一人のニーズに合わせた支援が提供できていて、とても感謝しています。

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日：2024年3月29日

事業所名：放課後等デイサービス事業所りんくるー

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1		・土間部分が床になり、広く使えるようになって良かった。 ・児童同士の活動がじゃまにならないように、パーテーションで区切るなどしている。 ・活動スペースを修繕し、拡大した。
	2 職員の配置数は適切であるか	3	5		・同じ人数でも利用児童の顔ぶれによって違うので、不足気味だと感じる時もある。 ・職員が手薄になる時間に増員したが、各曜日、長期休み等職員が必要な時間帯はある。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	2	・フローリング面積が拡大され活動しやすくなった。手洗い等で水道を使用する場合、利用児にとって使いやすい高さになっているが、職員にとっては水盤の高さが低すぎる難点がある。 ・障害特性によっては、危険な箇所があるので、その対策が充分とは言えない。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	4	1	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	4		
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	3	2	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	1		・動画による研修を取り入れているが、各自の受講状況や効果の評価が充分ではない。 ・動画研修を行っている。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	3		・子どもと保護者の課題を一層客観的に分析できるよう、アセスメント項目を検討中である。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	2	・子どもの状況を多角的に知るために、標準化されたアセスメントツールを基に検討中である。 ・まずは、標準化されたアセスメントツールを取り入れる事が必要。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		・長期休みについては具体的な活動をチームで立案しているが、日々の活動については利用者が主体となり選択した活動を支援している。 ・プログラムが必要なときは、ミーティング等で話し合っている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	4		・毎日プログラムを組んでいない為、必要な際はミーティング等で話し合っている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	1	・長期休み等は利用時間も長いためプログラムを組んでいる。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	3		・職員間で共有し、個々に合わせて共有し、計画を立てている。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2		・毎日のミーティングで、前日、当日の内容を共有している。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	2	・翌朝に行っている。 ・毎日のミーティングで、前日、当日の内容を共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	3	1	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1		
関係機	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	4		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1		
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5	2	
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3	2		

関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	4	2	・学校の卒業者および放課後等デイサービス事業所からの移行する事例がまだ発生していない。 ・事業所が出来て2年目なので、まだ該当する生徒がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	3	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4	3	
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	4	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・保護者が意見や要望を言いやすい雰囲気づくりを心がけている。 ・連絡帳や、引渡し時に、気になった点など、良かった点などを共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	3	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	3		・保護者から何か相談があれば、職員間で共有し、できる限り適切に支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	5	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			・保護者が苦情を言いやすいよう、普段からコミュニケーションを取りやすいよう体制作りを心がけている。
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	5		・充分ではないが、LINEでお知らせしている。
保 明 責 任 へ の 説	35	個人情報に十分注意しているか	6	2		・業務が多すぎて、家に持ち帰らざるを得ないのだが、個人情報に関する書類等の取り扱いには、充分注意するように心がけている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			・速やか且つ簡単に相互連絡が行えるよう、LINEを取り入れている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	2		
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	5	1	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2		・色々な災害に応じた訓練が望まれる。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2		・職員のストレスが大きくならないよう、お互いに協力できる体制や雰囲気作りを心がけている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3	2	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2	2	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			